

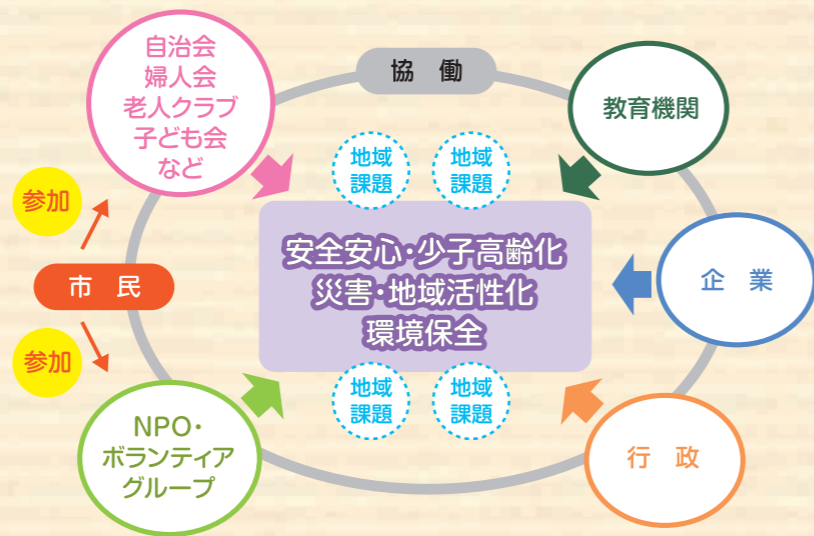
参画と協働のまちづくり

姫路市では「姫路市総合計画」の市民活動分野の目標である「多様な主体が輝くまち」の実現に向けて参画と協働のまちづくりを進めており、市民の自主的な活動を促進し、まちづくりを市民の方々とともに進めていくための体制づくりを行っています。地域活動の活性化に向けた取り組みには、自治会などの地域団体、NPO法人やボランティア団体等の多様な市民活動団体のほか、大学や各種学校等の教育機関、企業、行政などさまざまな団体が連携し、参加・支援していくことが必要です。

市民活動推進課や市民活動・ボランティアサポートセンター*では、さまざまな団体が連携・協力できるよう活動に対して助成をするほか、相談に応じています。

*市民活動・ボランティアサポートセンター（市民会館3階・TEL.079-281-2660）

地域課題に対する取り組み



協働とは

「協働」とは、性格の異なる二つ以上の団体（市民、自治会などの地域団体、ボランティア団体やNPO法人、企業、大学などの教育機関、姫路市など）が対等な立場で、自らの社会的目的（使命）の実現や共通する課題の解決のために、それぞれの資源や能力を持ち寄って、連携・協力していくこと。

地域で取り組む協働事例

1 地域内の各種団体の協働

高浜会議

高浜会議は、各種団体協議会の発展形で、地域全ての団体や協議会が加入する「地域力創造」を目的とした組織です。高浜地区連合自治会が主体となり、それぞれの団体長等で構成されます。地域課題等の解決のために、ワークショップや懇話会を実施しています。



2 地域とNPOの協働

網干地区・網干西地区とNPO

自治会と地区内で活動するNPO法人あほしまちコミュニケーションが協働して、さまざまな地域イベントを開催しています。このNPO法人は地域イベントの企画・運営等に参画し、地域の魅力アップに取り組んでいます。



地域と市で行う取り組み

手柄地区、高浜地区、安富北地区の3地区において、令和元年度から3年間に地域内の各種団体や住民が集まり、持続可能な地域活動のため、地域課題の解決を目指し、組織づくり、事業計画策定、公民館等の既存施設の活用等について話し合う事業を進めました。3地区での取り組みをモデルに、他地区でも地域の実情に応じた支援を行います。



3 地域と企業の協働

山之内地区と企業

夢前町山之内地区と、地区内に工場がある(株)香寺ハーブガーデンが協働して、地域内の耕作放棄地でハーブを栽培、活用した収穫体験会、廃園となった幼稚園舎を改装した農家レストランなどの取り組みを進め、交流人口の増に取り組んでいます。



『夢ある姫路』の実現に向けて

私たちは、先人が残してくれた地域資源を活用し、未来の子どもたちに誇りの持てる発展し続ける地域を手渡し、築き上げられてきた歴史を受け継いでいく責任を担っています。地域の多様な資源は、地域住民の手により掘り起こされ、磨きあげられることによって、欠かせない地域の魅力ある財産として残っていきます。

姫路市では、これからも地域コミュニティ活動の支援や新たな地域資源の創造、多様な協働の促進とボランティア文化の醸成に向けた取り組みを進めるため、地域団体等と協働・協力して魅力ある地域づくりを行っています。

未来への希望の持てる「夢ある姫路」の実現に向けて、一緒に取り組んでいきましょう。



代表的な取り組み

コミュニティ活動イベント事業

地域の連帯の輪を広げ、コミュニティ活動を推進するため、継続的なイベント事業を実施する地区連合自治会等へ助成し、地域の活性化を図っています。



地域資源保存伝承事業

地域の歴史、文化、自然等の地域資源の価値を改めて見直し、地域資源を活用し、その魅力を高める事業や、地域資源を未来に継承する事業を実施する地区連合自治会へ助成し、住民参加による住みよいまちづくりを推進しています。



提案型協働事業

市民活動団体等の皆さんが地域や社会の課題解決のため実施しようとする事業に対して、市が協働し、経費を助成することで、よりよい市民サービスの提供と市民参画と協働のまちづくりを進めています。

